

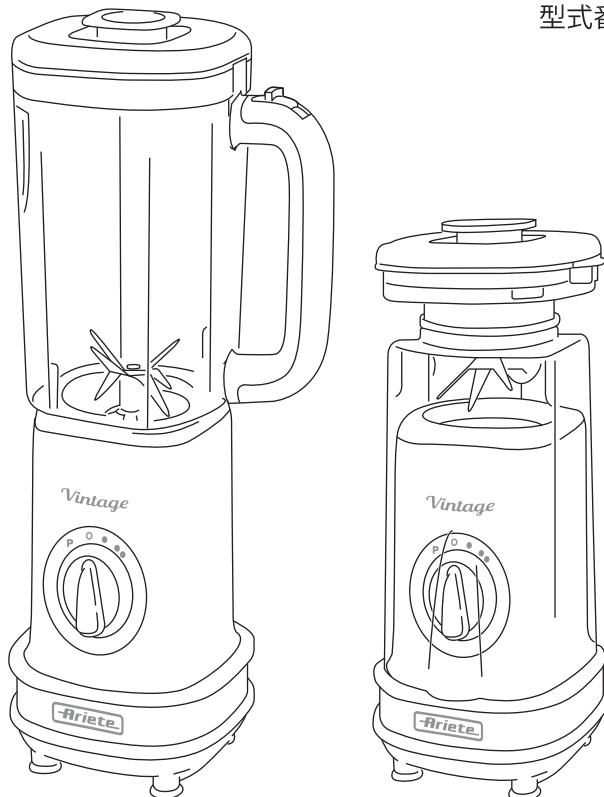


アリエテ

ブレンダー 取扱説明書

保証書付

型式番号 568/1



目 次

安全上のご注意	2
各部の名称	4
お使いになる前に	5
使い方	6
お手入れと収納	7
故障かな?と思ったら	8
仕様	8
アフターサービス	9
保証書	裏表紙

室内・家庭用

このたびは、製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず、
この取扱説明書を最後までお読みいただき、十分にご理解の上、
ご使用ください。

尚、お読みになった後は、保証書（裏表紙）とともに
大切に保管してください。

本書に記載の内容は、改善の為予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人のへの損害を未然に防止するものです。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を「警告」「注意」の2つに分け、説明しています。



誤った取扱いをしたとき、
死亡や重傷に結びつく
可能性のあるもの



誤った取扱いをしたとき、軽傷
または家屋・家財などの損害に
結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、必ずして
いただく「強制」内容です。



この絵表示は、しては
いけない「禁止」内容です。

! 警 告



指示

定格15A(100V)の壁コンセントを単独で使用する
(火災の原因)

- 接続がゆるいコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。
(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかりと差し込む
(火災の原因)

電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に
から拭き掃除する (火災の原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止する
(火災・感電・やけどの原因)

異常・故障例

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- 異常な音やにおいがする。
- スパーク (火花) または煙が出る。
- 本体が転倒、落下した。
- 本体やカッターに破損や変形がある。

※異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを
コンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を
依頼してください。



禁止

子供や乳幼児また取扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけに使わせたり、子供や乳幼児の手の届くところでの使用しない (火災・感電・やけど・けがの原因)

- 子供や乳幼児が機器 (電源コード含) で遊ばないよう監視する。
- 電源コードをテーブルから垂らさない。

電源プラグ・コードを破損させない (火災・感電の原因)

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って抜く。
- 傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
- 引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
- 火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

※電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは
直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を
依頼してください。

本体や電源プラグ・コードに水をかけない (火災・感電の原因)

- 水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない。

※誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、
販売店または当社へ点検、交換または修理を依頼して
ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電の原因)

分解、修理、改造をしない (火災・感電・やけどの原因)

動作中に電源プラグを抜き差ししない (火災・感電の原因)

他の用途で使用しない (火災・感電・やけどの原因)

⚠ 警 告



指示

- 電源プラグを抜き差しする時は、必ずスピードダイヤルが「0」の位置にあることを確認する（けがの原因）
- 電源プラグをコンセントに差し込む前にブレンダー容器が取り付けられていることを確認（けがの原因）

- お手入れするときは、スピードダイヤルが「0」なことを確認し電源プラグを抜いて行う（感電・けがの原因）



禁止

- カッターの刃に直接手を触れない（けがの原因）
- カッターの刃が露出した状態で運転をしない（けがの原因）
 - ・容器ふたを開けたまま運転しない。
- カッターが回転している間は、調理中の容器を移動させたり、容器のふたを開けたりしない（けがの原因）
- ブレンダー容器を直火にかけたり、電子レンジやオーブンなどで使用しない（けがの原因）

⚠ 注 意



指示

- 耐熱性・耐荷重のある、しっかりと固定された平面な場所に設置して使用する（やけど・けがの原因）

- 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜いて、日陰で保管する（火災の原因）
 - 使用時以外は必ず電源プラグを抜く。（火災・感電・けがの原因）
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って抜く。（火災・感電原因）
 - ・電源コードを引っ張らない
- 各アタッチメントや容器は清潔な状態を保ち、衛生的に使用する（健康を害する原因）
- お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜き行う（感電・けが・やけどの原因）
 - ・使用後は毎回お手入れしてください（7ページ）



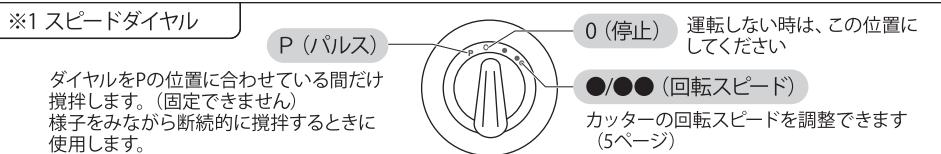
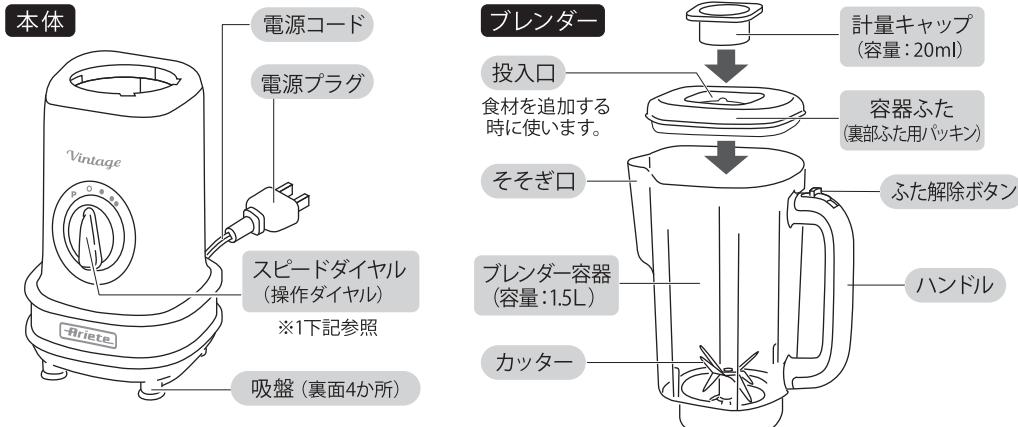
禁止

- コンセントや配線器具の定格を超えた使い方をしない（火災の原因）
- 不安定な場所や熱器具の近くなど温度の高くなる場所で使わない（火災・けがの原因）
- 定格時間をこえて連続運転をしない
 - ※続けて運転する時は5分以上間隔をあけてください。（故障の原因）
- 調理以外に使用しない（火災・感電・けがの原因）
- 本製品を業務用で使用しない（火災・感電の原因）
- 他の製品の部品や付属品などを組み合わせて使用しない（火災・感電の原因）

- 使用中は本体から離れない（故障の原因）
- カラ運転をしないでください（故障の原因）
- 60°C以上の食材を調理しない（破損の原因）
 - ・ブレンダー容器の急激な加温・冷却は禁止
 - ・ブレンダー容器を冷凍庫内に入れることは禁止

各部の名称

ご使用前に梱包材などを取り除いてください。

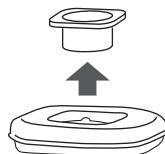


ブレンダー容器の取り付けかた

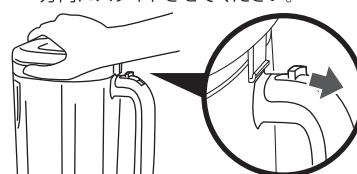


ブレンダー容器へ容器ふたの取り付けかた

※容器ふたから計量カップを取り外しておきます。真空になると容器ふたがしまりづらいたことがあります。



1 最初に「容器ふた」だけ (計量カップがついていない状態)「ブレンダー容器」にとりつけます。容器ふたをとりける時は、ハンドル上部の「ふた解除ボタン」を→方向にスライドさせてください。



2 最後に、計量カップを取り付けます。
取り付けは「突起部」を「容器ふた」の「溝」にあわせ、時計回りに回して固定します。



お使いになる前に

使用できない食材について

粘り気の強いもの	非常にかたいもの	その他
・山いも ・パン生地 など	・穀類 ・乾燥した豆類 ・種子のままのスパイス など	・肉類 ・魚類 などのミンチ ・食品以外のもの

クラッシュアイスをつくるとき

- 家庭用の製氷皿でつくった氷(2cm角程度)を使ってください。
業務用の氷やロックアイスなどの非常に固いものや、完全に凍っていない氷はうまくクラッシュできません。
- 180g(10個目安)以上、氷を入れないでください。
- 容器ふたと計量カップがしっかりと取付されていることを確認してください。
- 氷が飛び出さないよう、ふたを手でしっかりと押さえながら、パルス運転で氷をクラッシュしてください。

最大量と運転時間の目安

用途	つくるもの	最大量	回転スピード	運転時間の目安
かくはん	スムージー、ジュース、ミルク、シェイク、カクテルなど	1.25L	●→●● 徐々にスピードをあげる	40~60秒
	温かいスープなど	1.0L		
つぶす	離乳食	1.3kg	●→●●	40~60秒
	野菜・果物のピューレ			90~120秒
ませる	パンケーキ生地	*牛乳750ml+小麦粉500g+卵6個=1.3kg	●	60秒
	ヨーグルトを使ったドリンクやデザート	650g	●●	90~120秒
乳化	マヨネーズ	卵2個+油300~400ml	●●	60~120秒
碎く	クラッシュアイス	180g(約10個)	P(パルス)	5~7回

※運転時間はあくまで「目安」です。レシピ本などを参考に調理する際はそちらを参考にしてください。
※仕上がりについては、スピードダイヤルでパルス運転を活用し、様子を見ながら行ってください。

熱い食材をかくはんするとき



注意

- 食材はなるべくあら熱をとつてから、かくはんする。(60度以下)
- ブレンダー容器にカッターがしっかりと取り付けられていることを確認する。
- 容器ふたと計量カップがしっかりと取付されていることを確認をする。
- 1.0L以上の量を入れて使用しない。
- パルス運転はしない。必ず低速からかくはんをはじめ、徐々にスピードを上げる。
- 容器ふたとブレンダー容器は密閉性が高いため、容器ふたを取り外すときは食材をこぼさないよう取扱いに十分注意する。
- ふた用パッキンとブレンダー容器のすきまに食材や液体が付着していないことを確認する。

回転スピードの調整について

スピードダイヤル		使いかた
	0 (停止)	運転しないときはこの位置にしてください
	スピード ●	軽い液体や、温かいスープをかくはんするときに使います
	●●	個体を含んだ液体や、重たい液体をかくはんするときに使います
P (パルス)	クラッシュアイスや仕上がりを見ながら運転する時に使います スピードダイヤルをPの位置に合わせている間だけかくはんします	

使い方

使いかたのヒント

- 野菜や果物の皮や種子などは必要に応じて取り除き、2~3cm程度に切ってから投入してください。
- 野菜など固形物と液体を混ぜるときは、まず少しの液体と混ぜ始めてから計量カップを外し、ふたの投入口から液体を足していくようにしてください。
- 野菜や果物のピューレなどは少ない量からはじめ、徐々に食材を足していくと、よりなめらかな仕上がりになります。
- 食材の量が多すぎるとうまくかくはんできない場合があります。(5ページ)
- 固さの異なる食材をかくはんする時は、液体→柔らかいもの→固めのものの順にブレンダー容器に入れてください。ただし、レシピに記載がある場合はそれに従ってください。
- 凍った大きなかたまりは小さく割ってからブレンダー容器に入れてください。(2~3cm程度)
- クラッシュアイスや、粘り気のあるもの、固形物だけのときは、パルス運転をしてください。カッターに食材がはさまるのを防ぎます。
- マヨネーズをつくるときは油以外の材料を全てをブレンダー容器に入れ、かくはんしながら油を少量づつ入れます。

使いかた

- 1 ブレンダー容器に食材を入れ、容器ふたをして計量カップを取り付ける
 - 2 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードダイヤルを調整してかくはんする
 - ・かくはんするときは必ず、ふたを押させてください。
- 注意**

 - 定格時間(連続使用可能時間)を超えて運転しない。続けて使用するときは 5分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
 - から運転をしないでください。(故障の原因)
- 3 食材がお好みの状態になつたら、スピードダイヤルを「0」停止の位置に戻し電源プラグをコンセントから抜く
 - 4 ブレンダー容器を本体から外して、容器ふたを開けて食材を取り出す
 - ・ブレンダー容器を外すときは本体を手でおさえ、ブレンダー容器を時計と反対方向に回してください。
 - ・容器ふたを開けるときはブレンダー容器を手でおさえ、ふた解除ボタンをスライドさせ(4ページ)容器ふたをゆっくり引き上げてください。

お手入れ

お手入れするときの注意点

- カッターは非常に鋭利ため、手や指を切りやすくなっています。十分に注意をしてお取扱ください。
- 食材によってはプラスチック部に着色することがあります、使用上の問題はありません。
植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。

ブレンダー容器のお手入れ（簡易洗浄）

使い終わったら、ブレンダー容器にお湯500mlと少量の食器用中性洗剤を入れ、スピードダイヤルのPで数回攪拌をし、その後よく灌ぎをしてください。十分に洗えたら水切り籠などを用いてブレンダー容器の水気をとり乾燥させてください。

・計量キャップ　・容器ふた　・ふた用パッキン　・ブレンダー容器（カッター）

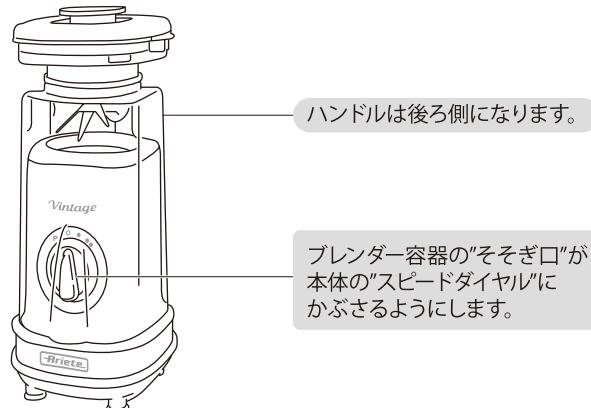
- 1 食器用スポンジと食器用中性洗剤で洗い、水でよく灌いでください。
- 2 乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。

・本体　・電源コード

かたく絞ったぬれ布で拭いた後、乾いた布で拭き、ほこりなどを除去してください。
※水につけない・研磨剤を使わない・食器洗い機を使わないでください。

収納

アリエテブレンダーは以下の通り、コンパクトに収納することができます。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の点をお調べください。

使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前に、下記をもう一度チェックしてみてください。
それでも異常があるときには、修理をご依頼ください。

状 態	確 認 す る こ と	対 处 の し か た
運転しない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込みなおしてください
	ブレンダー容器がきちんと本体に取り付けられていますか？	ブレンダー容器をきちんと取り付け、本体に押し込む(4ページ)
	ブレンダー容器が正しい向きで本体に取り付けられていますか？	ブレンダー容器を正しい向きで取り付ける(4ページ)
本体が熱くなる	連続使用可能時間(定格時間)を超えて運転していませんか？	・連続使用は、定格時間内にする。(下記参照) ・定格時間を超えて繰り返し使う場合は、5分以上間隔をあけてから使う
食材がもれる	容器ふたやパッキンがずれていませんか？	容器ふたの取り付けかたの確認(4ページ)
カッターが回らない	食材を入れすぎ	量を減らす
空回りする	食材が大きすぎる	小さく切りなおし、再投入する
回転が遅い	使用できない食材が入っている	使用できない食材を取り除く(5ページ)
いつもより音や振動が大きい	食材が引っ掛かっている	引っ掛けている食材を取り除く

仕 様

製 品 名 称	アリエテ ブレンダー	
型 式 番 号	568/1	
定 格	電圧/周波数	交流 100 v / 50/60 Hz
	消 費 電 力	500 w
	時 間	最大1分(連続使用可能時間)
回 転	●	中速回転
	●●	高速回転
大 き さ(約)	幅 185 x 奥行 140 x 高さ 380 (mm)	
質 量(約)	1.7kg(最大:ブレンダー容器含む)	
最 大 使用 可 能 量	1.5L	
主 な 材 質	樹脂・ステンレスなど	

アフターサービス

使用中に異常が生じた場合：

直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?と思ったら」で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 本体や電源ベースに、水やジュース(液体)などをこぼした
- 電源コード、電源プラグが変形破損している
- 取扱説明書どおりに使用しているのに正常に機能しない

万一故障した場合：

保証書に記載されている販売店に①お買い上げ日②製品名と型式番号③故障の状況を連絡の上、修理をご依頼ください。

※保証規定は、「保証書(裏表紙)」を参照ください。

アフターサービスのご用命は、お求めの販売店または当社までご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-035-303

受付時間

土、日、祝日を除く平日10:00~16:00まで

保証書

製品名:		型式番号:	
お客様	ご氏名:	※店名・住所・電話:	
	TEL:		
	ご住所:〒	販売店	
※お買上げ日: 年 月 日		保証期間: お買上げ日より1年間	保証対象: 本体

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に本書記載内容の範囲内で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 1.お買上げ日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 2.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社に直接ご相談ください。
- 3.ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 4.次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。
 - イ.本書のご提示がない場合
 - ロ.使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ハ.お買上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障及び損傷
 - 二.火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧・周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障及び損傷
 - ホ.一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ヘ.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ト.消耗品が消耗し、取替が必要な場合
- 5.本保証書は日本国内においてのみ有効です(This warranty is valid only in Japan.)
- 6.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●本保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または当社にお問い合わせください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お客様ご相談窓口 (受付時間: 土、日、祝日を除く平日10:00~16:00)

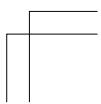
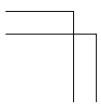
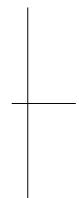
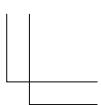
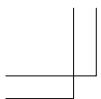
〒135-0001

東京都江東区毛利1-19-5

TEL 0120-035-303

 蔵王産業株式会社 アリエテサービス係

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更する場合がございます。



cod.6315106600 rev.0 - 01/04/20